

教授会議事録

日 時：平成15年11月11日（火）午後3時10分～午後6時00分
出席者：中村所長（議長）、他教授17名

議事録の確認

平成15年10月定例の教授会に係る議事録について、原案のとおり了承された。

1. 報告事項

（1）諸会議報告

①所長

議長から以下について諸会議ホームページにより報告があった。

○評議会

- ・現総長が法人化後の東北大学長となるべき者となったこと
- ・医学部問題について
- ・大学間学術交流について
- ・平成15年度大学研究基盤経費について
- ・学生の懲戒について
- ・教官人事（懲戒関係）について
- ・規程の改正について
- ・寄附研究部門の設置について
- ・当面する学生問題について
- ・法人化後の大学運営及び移行に関する基本的な考え方について

○部局長会議

- ・100周年記念事業募金について
- ・東北大学講演会について
- ・ストックホルム国際青年科学セミナー派遣者について

②学内委員会委員

各担当教授から以下のとおり委員会報告があった。

- ・図書館商議会
- ・セクシャルハラスメント防止対策委員会
- ・百周年記念事業準備委員会
- ・学生生活協議会
- ・研究所長連絡会議WG

（2）運営会議等報告

①ブレインコンピューティング研究部門

鈴木教授から以下について報告があった。

- ・助教授の任用方法の手続きを整理願いたい旨の意見があった。議長から通研人事委員会で対応願いたい旨の要請があり了承された。

②物性機能デバイス研究部門

- ・報告事項なし

③コヒーレントウェーブ工学研究部門

- ・報告事項なし

④実験施設

- ・報告事項なし

⑤IT-21センター

坪内センター長から以下について報告があった。

- ・10月30日に文部科学省情報課長が視察されたこと

⑥企画広報委員会

白鳥委員長から以下について報告があった。

- ・通研紹介ビデオの作成について検討していること

⑦総務委員会

- ・報告事項なし

⑧予算環境委員会

中沢委員長から以下について報告があった。

- ・受動喫煙防止対策について通研として当面は空間分煙（喫煙室3カ所設置）とするが、将来的には官署内及び敷地内一切禁煙としたいこと
- ・10月17日に法人化に向けた安全管理講習会を開催したこと

⑨通研法人化検討委員会

水野委員長から以下について報告があった。

- ・評価委員会の早期設置について検討を開始すること
- ・副所長の設置の有無等について検討を開始すること

⑩通研将来計画委員会

- ・報告事項なし

⑪ナノ・スピニ実験施設準備委員会

経理課長から以下について報告があった。

- ・ナノ・スピニ総合研究棟共同利用スペース運用内規（案）について再検討し、また、規程及び公募要項の作成を開始したこと。
- ・ナノ・スピニ総合研究棟薬品庫建設に伴う公聴会（10月30日開催）において、住宅地域に近い等の地域住民の反対意見が強く、建設場所の変更を含めて再検討することになり、11月に予定されていた建築審査会への手続きは見送ることとしたこと。

⑫ブレインウェア実験施設準備委員会

- ・報告事項なし

(3) 人事異動報告

議長から配付資料に基づき人事異動報告があった。

(4) その他

議長から配付資料に基づき研究所等研究生の退学について報告があった。

また、議長から以下について報告があった

- ・第48回文科省所轄並びに国立大学附置研所長会議「第1部会」（10月16日・17日）
- ・東北大学教職員ユニオン通研支部との所長会見が行われた

なお、議長及び村岡教授から通研国際シンポジウムが盛会に終了した旨の報告と御礼があった。

2. 協議事項

(1) 教官の兼務について

議長から配付資料に基づき説明があり承認された。

(2) 次期所長候補者の選挙について

水野委員長から以下について配付資料に基づき説明があり了承された。

①選挙日程（案）について

②東北大学電気通信研究所長候補者選考内規に関する申し合わせの一部改正について

③選挙資格者名簿について

④所長候補者の範囲について

(3) 兼業申請について

議長から配付資料に基づき説明があり兼業申請が承認された。

(4) 教授会懇談会WG

伊藤教授から、通研の教授が退官した後に、通研で研究活動を継続する場合の申し合わせについて提案があり、種々意見交換の後、修正して次回に再提案することとなった。

(5) 次世代情報ストレージ（日立製作所）寄附研究部門運営委員会

荒井教授から寄附研究部門教官の任用手続きについては促進人事で進めたい旨の提案があり承認された。

(6) 通研人事委員会

①伊藤委員長から客員研究分野の今後の取扱いについて以下のとおり説明があり承認された。

・客員研究分野の候補者に退官した教授を含めること

・客員研究分野は1ポストで複数人の雇用が可能であること

②伊藤委員長及び矢野教授から次世代コンピューティング研究分野の定員について現在は教授1、助手1の構成であるが、教授1、助教授1、助手1とした旨の提案があり承認された。

③矢野教授から定員運用により1年数ヶ月のテンポラリー（助教授、講師または助手）で1名の任用が可能なので、希望があれば今月中に事務に申し出願いたい旨のアナウンスがあった。

(7) AO入試面接員の選出について

議長から平成16年度AO入試（工学部II期）の面接員について説明があり承認された。

(8) ナノ・スピニ実験施設準備委員会

庭野教授からナノ・スピニ総合研究棟共同利用スペース運用内規（案）について配付資料に基づき再提案があり承認された。

(9) その他

①議長から光電変換デバイス工学研究分野助手に係る（独）物質・材料研究機構からの割愛依頼について説明があり承認された。また、併せて今年度限りでの併任依頼をすることについて承認された。

②杉浦教授から（独）通信総合研究所との包括協定（案）について説明があり承認された。

③荒井教授から研究所連携に関する答申について説明があった。

3. その他

(1) その他

①鈴木教授から百周年記念事業準備WGについて現況説明があった。

②議長から次回以降の教授会の開始時刻は午後3時とする旨の提案があり了承された。